一般質問

掲載の項目を含め13人の議員が38項目の質問を行い、町長の考えをただしました。

庁舎建設

移転はどうする

議会や町民の意見を尊重

質問 JR高架事業に伴い、新庁舎の位置と財源の確保はどのようにするのか。文化ホールの併設も、必要ではないか。

答弁 新庁舎建設は、町民の利便性やサービスの向上と町の発展につながる場所を選定する。駅南口が最適と考えるが、最終的には議会の庁舎建設特別委員会の結論や町民の意見を尊重した上で判断する。

財源は多額な負担金が予想されるので、今後の検討課題。

文化ホールについても費用対効果を考え、検討する。

庁舎はどこへ

自転車自治会

剰余金の使途は

海田市駅のバリアフリー化に活用

質問 海田市駅利用者自治会の剰余金はどうなっているのか。

答弁 海田市駅利用者自治会の清算が完了し、残余財産の千百三万四千三百二十六円を寄附金として受領した。

駅のバリアフリー化に活用する。

南口の自転車等駐車場

環境問題

地球温暖化対策は

できることから取り組む

質問 地球温暖化対策は一刻を争うといっても過言ではない。町としての取り組みを問う。

一　実行計画は立てているのか

二　脱温暖化市民協議会を立ち上げるべきではないか

三　リサイクルのために現在白トレイのみを回収しているが、他のトレイの回収は

四　ゴミの有料化の予定は

答弁 町としても、できることから取り組む。

一　実行計画は平成二十年度に立てる予定

二　公衆衛生推進協議会と協議し、検討する

三　着色トレイの回収もできるよう検討している

四　ゴミの減量化に有効だと考えるので、大型ゴミの有料化を検討していく

ゴミの減量化を

環境保全

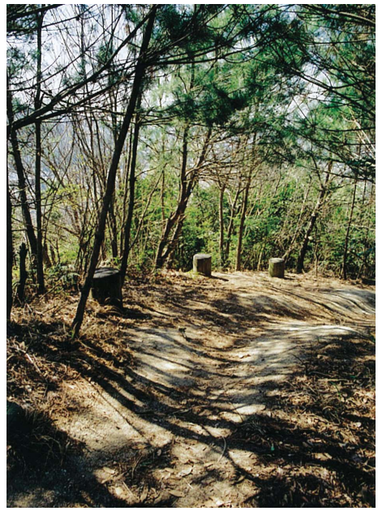
里山の整備を

植樹や遊歩道の整備を実施

質問 海田町にある洞所山や日の浦山の里山に関する、環境保全への取り組みの実施を。

答弁 これまで本格的な取り組みは行っていなかった。

今後は新規事業である「ひろしまの森づくり事業」を活用して、平成二十年度に団体の組織、二十一年度には森林の機能についての理解や林業体験活動などの推進、二十二年度には活動拠点の整備を図る。



こんなにきれいな所が（日の浦山遊歩道）

交通安全対策

あんしん歩行エリアの整備を

カラーラインや歩道の新設を実施

質問 過去の事故分析によると交通事故は雨天の場合、発生率が高い。特に歩行者が傘をさし電柱など障害物を避ける箇所は、通行幅が狭く非常に危険で、道幅を拡げる必要がある。「あんしん歩行エリア事業」を急いで安全対策の実施を。

答弁 歩道と車道が分離されていない狭い道路は、歩行者が車道を通行するなど危険な状態にある。この対策として、路肩のカラーラインなどによりドライバーへの注意喚起を行う「あんしん歩行エリア事業」や蟹原浄水場横の歩道の新設などを行う。

車からはこう見えます

道路拡幅工事

海田市駅北口の整備を

ざん定的に広げる

質問 リトルマーメード跡地から花都川まで、駅北口の道路拡幅はどうするのか。

答弁 県にざん定工事を要望した結果、用地取得済み箇所の道路改良工事の実現に向けて計画が進んでいる。

ざん定的に広くなります